

光が丘だより



令和6年3月1日 NO.214

「子ども達の成長から思うこと」

施設長 野沢 修一

現在学園では28名の子ども達が生活していますが、そのうち、幼稚園・小・中・高を卒園・卒業する子どもは14名となり、半数の子ども達が、新たに進学・就職となっています。毎年この時期を迎えると、子ども達の一年間の成長を実感するとともに、学校をはじめとする関係機関、及び職員による支援が少しずつ実を結んでいるようにも感じているところです。

近年国においては、社会的養護を必要とする子ども達の養育環境については、より家庭に近い環境である里親委託を優先としていく方針が示されていますが、果たして、これまで施設が子ども達の最善の利益を守るために長年試行錯誤を繰り返しながら取り組んできた実績はどのように評価されているのか、また大人数での生活単位をもって、施設における家庭養育を否定されることには疑問を感じます。一昔前と比べると、施設自体、保護者や地域、関係機関に対する情報開示や地域との交流など、様々な面で社会的な信頼を得る取り組みが進んできていると思います。ややもすると、財政的な側面や「家庭養育」という言葉をもって施設の意義が過小評価される傾向にあります。むしろ、子どもの意見や権利を尊重する観点からも、子どもや保護者が選択できるよう、里親制度も施設入所も並立していくことが必要に思います。

あまり批判的な物言いは本意ではありませんが、施設職員がやりがいをもって仕事を続けていく上でも、自分たちの仕事が何かと比較され、あたかも劣っているような評価や考え方は修正していく必要があるように思います。まずは、里親制度、施設のどちらの制度も尊重し、しっかりお互いに補完できる関係性を具体的に進めることが大切と考えているところです。この一年間の自分たちの仕事を振り返る中で、改めて感じた次第です。

「光が丘子ども家庭支援センター」から : 主任相談員 浅沼寿実

「今年は暖冬」と言っていたように、この時期にしては暖かな日が続いていますが、このまま「すんなりと春になってくれないものか」と思ったりもします（そう思うと雪が降るわけですが…苦笑）。

2月は諸事情により延期になっていた「親子ひろば」への参加（今年度も無事終了です）、岩見沢児童相談所での受理・援助方針会議やケース検討会議等への出席、そして、4月より始まる「こども家庭ソーシャルワーカー」へ向けての準備としてのリモート研修の参加等、閏年で1日多かったとはいえ結構忙しかった感じが否めません。

3月は2月同様、岩見沢児童相談所での受理・援助方針会議やケース検討会議等への出席の他、ヤングケアラー関係の会議や研修等も予定されており、更に忙しさに拍車が掛かりそうです。今年度は現段階で相談件数が1,000件を超えており、「記録を作成し終わると次が来る」といった感じです（関係機関との連携もあるのでなかなか大変です）。また、年度末ということもあり、相談記録等の集計や次年度へ向けての準備等、枚挙にいとまがありません。それでも時間は日々刻々と過ぎていくわけですから、1日1日を大切に業務にあたっていきたいと考えています。

◇お問い合わせ先 ①TEL: 0126 - 22 - 4486 ②Eメール: kodomo@hikarigaoka.or.jp

里親支援より

早いもので今年度も残すところあと数週間となりました。

当職は一年の里親支援活動を振り返りつつ、春からの活動計画を立てているところです。

昨年は対面での活動の回数も増え、里親会の行事に顔を出させてもらい、子ども達と交流の機会もありました。また、旭川の里専企画のペアレントトレーニングのオンライン講習会(全10回)に岩見沢児相管轄の里親も参加させてもらう事が出来ました。

対面、オンラインの両方で遠隔の里親さんにも手軽に研修受講の機会を持ってもらい、学び合う場を提供させてもらいました。来年は更に皆様のご希望に添えるよう努力してまいります。引き続きどうぞよろしくお願い致します。

里親支援専門相談員 横田晃嗣 未委託里親等トレーニング事業 浅山美保

セブンイレブンさん寄贈

セブンイレブンさんよりお菓子の寄贈がありました。昨年7月に続き今回もたくさんの人気商品をいただきました。毎日のおやつが楽しみになります!! ありがとうございました。



縄跳び!!

幼稚園で一生懸命に練習している成果を見せてくれました。みんなとても上手になっていてびっくりしました。これからも頑張るね。



ご厚志 ご寄贈など 感謝申し上げます(2月1日~28日)
(ご芳名れをお許ください)

公南山明建設株式会社 代表取締役 佐々木 豊和 様

カーブス岩見沢店 代表取締役社長 後藤 弘幸 様

株式会社 上伸重機 代表取締役 南部 吉昭 様

ビクトリア観光 岩見沢店

公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会 様

光明寺 様、河内克彰 様、武田 豊 様、門司一徹 様

カーブスさん寄贈

今年もカーブスさんよりたくさんの食材の寄贈がありました。会員の皆様ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



アイスクャンドル

寒い外でも楽しく過ごすために作ってみました。寒い外遊びも寒さが吹き飛びます! 例年はもっと大きなアイスクャンドルに挑戦予定です。どうぞ期待!



3月行事予定

3日(日)	ひな祭り
6日(水)	職員会議
8日(金)	新條津高等養護学校卒業式
12日(火)	光陵中卒業式
15日(金)	駒沢幼稚園卒園式
16日(土)	卒業祝う会
19日(火)	南小学校卒業式
21日(木)	健康診断
23日(土)	お別れ会
28日(木)	理事会

